カウンタ グラフ ズーム ビュー

Active IQ Unified Manager

NetApp
November 13, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/active-iq-unified-manager-918/performance-checker/concept_counter_charts_zoom_view.html on November 13, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

カウンタ グラフ ズーム ビュー 1
Active IQ Unified Manager のカウンターチャートのズームビューについて学ぶ 1
Active IQ Unified Manager でカウンターチャートのズームビューを表示する 1
Active IQ Unified Managerのズームビューで時間範囲を指定する 1
Active IQ Unified Manager のカウンターチャートのズームビューでパフォーマンスしきい値を選択する . . . 3

カウンタ グラフ ズーム ビュー

Active IQ Unified Manager のカウンターチャートのズームビューについて学ぶ

カウンターチャートにはズームビューがあり、指定した期間のパフォーマンスの詳細を拡大表示できます。これにより、パフォーマンスの詳細やイベントをより詳細なレベルで確認できるため、パフォーマンスの問題をトラブルシューティングする際に役立ちます。

ズーム ビューで表示した場合、一部の内訳グラフでは、ズーム ビュー以外では表示されない追加の情報が表示されます。たとえば、IOPS、IOPS/TB、およびMBpsの内訳グラフのズーム ビュー ページには、ONTAPで設定されている場合、ボリュームおよびLUNのQoSポリシーの値が表示されます。

システム定義のパフォーマンスしきい値ポリシーについては、「`Node resources over-utilized`」と「`QoS throughput limit breached`」のポリシーのみが*Policies*リストから利用可能です。その他のシステム定義のしきい値ポリシーは、現時点では利用できません。

Active IQ Unified Manager でカウンターチャートのズームビューを表示する

カウンタ グラフ ズーム ビューには、選択したカウンタ グラフのより詳細な情報と関連するタイムラインが表示されます。カウンタ グラフのデータが拡大して表示され、パフォーマンス イベントやその原因を詳しく調べることができます。

カウンタ グラフ ズーム ビューは、どのカウンタ グラフについても表示できます。

手順

1. ズーム表示 をクリックすると、選択したグラフが新しいブラウザウィンドウで開きます。
2. 内訳チャートを表示している状態で「ズーム表示」をクリックすると、内訳チャートがズーム表示で表示されます。ズーム表示中に表示オプションを変更したい場合は、「合計」を選択できます。

Active IQ Unified Managerのズームビューで時間範囲を指定する

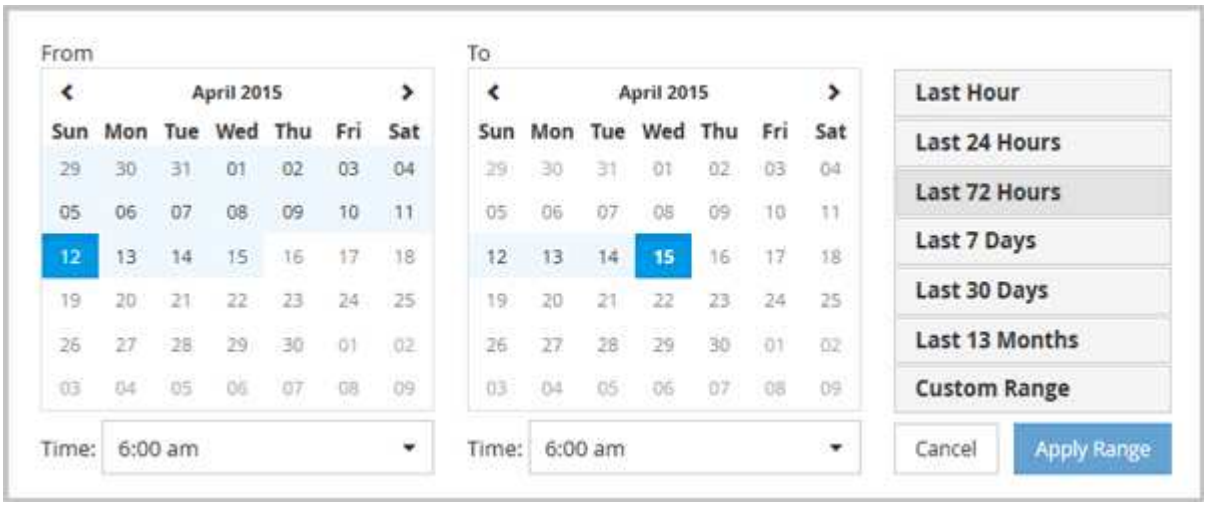
カウンターチャートのズームビューウィンドウにある「時間範囲」コントロールを使用すると、選択したチャートの日付と時間範囲を指定できます。これにより、あらかじめ設定された時間範囲、または独自のカスタム時間範囲に基づいて、特定のデータをすばやく見つけることができます。

期間は1時間から390日の間で選択できます。13ヶ月は390日です。各月は30日として計算されます。日付と時間範囲を指定すると、より詳細な情報が得られ、特定のパフォーマンスイベントや一連のイベントに絞り込んで分析することができます。時間範囲を指定することで、潜在的なパフォーマンス問題のトラブルシューティングにも役立ちます。日付と時間範囲を指定すると、パフォーマンスイベント周辺のデータがより詳細に表示されます。「Time Range」コントロールを使用して、定義済みの日付と時間範囲を選択するか、最大390日

間のカスタム日付と時間範囲を指定できます。定義済みの時間範囲に対応するボタンは、「Last Hour」から「Last 13 Months」まで用意されています。

「過去13か月」オプションを選択するか、30日を超えるカスタム日付範囲を指定すると、30日を超える期間のパフォーマンスデータは5分間隔のデータポーリングではなく、1時間ごとの平均値を使用してグラフ化されていることを知らせるダイアログボックスが表示されます。そのため、タイムラインの視覚的な粒度が低下する可能性があります。ダイアログボックスで「次回から表示しない」オプションをクリックすると、「過去13か月」オプションを選択した場合、または30日を超えるカスタム日付範囲を指定した場合に、メッセージは表示されなくなります。要約データは、より短い期間にも適用されます。ただし、その期間に今日から30日以上前の日時が含まれる場合に限ります。

選択した期間（カスタムまたは事前定義）が30日以内の場合、5分ごとのデータ サンプルに基づいてデータが表示されます。30日を超える場合は、1時間ごとのデータ サンプルに基づいてデータが表示されます。



1. **Time Range** ドロップダウンボックスをクリックすると、Time Range パネルが表示されます。
2. あらかじめ定義された時間範囲を選択するには、「Time Range」パネルの右側にある「Last…」ボタンのいずれかをクリックします。あらかじめ定義された期間を選択した場合、最大13か月分のデータが利用可能です。選択した事前定義済みの時間範囲ボタンがハイライト表示され、カレンダーと時間選択ツールに該当する日付と時刻が表示されます。
3. カスタムの日付範囲を選択するには、左側の **From** カレンダーで開始日をクリックします。**<** or **>** をクリックして、カレンダーを前後に移動します。終了日を指定するには、右側の **To** カレンダーで日付をクリックします。終了日を指定しない限り、デフォルトの終了日は本日となります。時間範囲パネルの右側にある カスタム範囲 ボタンがハイライト表示されており、カスタムの日付範囲が選択されたことを示しています。
4. カスタムの時間範囲を選択するには、**From** カレンダーの下にある **Time** コントロールをクリックし、開始時間を選択します。終了時刻を指定するには、右側の **To** カレンダーの下にある **Time** コントロールをクリックし、終了時刻を選択します。時間範囲パネルの右側にある **Custom Range** ボタンがハイライト表示されています。これは、カスタム時間範囲が選択されたことを示しています。
5. 必要に応じて、あらかじめ定義された日付範囲を選択する際に、開始時刻と終了時刻を指定できます。前述のように、あらかじめ定義された日付範囲を選択し、次に前述のように開始時刻と終了時刻を選択します。選択した日付はカレンダー上でハイライト表示され、指定した開始時刻と終了時刻が「時間」コントロールに表示され、「カスタム範囲」ボタンがハイライト表示されます。
6. 日付と時間範囲を選択したら、**Apply Range** をクリックしてください。その期間のパフォーマンス統計は、グラフとイベントタイムラインに表示されます。

Active IQ Unified Manager のカウンターチャートのズームビューでパフォーマンスしきい値を選択する

カウンタ グラフ ズーム ビューでしきい値を適用すると、該当するパフォーマンスしきい値イベントに関する詳細が表示されます。しきい値を適用または削除してすぐに結果を表示でき、トラブルシューティングが必要かどうかを判断する際に役立ちます。

カウンタ グラフ ズーム ビューでしきい値を選択すると、パフォーマンスしきい値イベントに関する正確なデータを確認できます。カウンターチャートのズームビューの「ポリシー」領域に表示される任意のしきい値を適用できます。

カウンタ グラフ ズーム ビューでは、オブジェクトに一度に1つずつポリシーを適用できます。

手順

1. ポリシーに関連付けられている を選択または選択解除します。

   選択したしきい値がカウンタ グラフ ズーム ビューに適用されます。重大しきい値は赤色の線、警告しきい値は黄色の線で表示されます。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。